

「黄熱」の予防接種の国際証明書

が必要な場合があります



接種は早めに！余裕を持って事前予約しましょう

特に、**アフリカ**や**中南米への渡航**や**乗り継ぎを含めて複数の国に渡航する場合**、黄熱の予防接種が必要かどうか事前に確認しましょう。黄熱の予防接種は**事前予約が必要**です。**渡航数か月前から計画的な準備が必要な場合もあるため**、注意しましょう。

「黄熱」は、どんな病気？

「黄熱」は、ウイルスを持った蚊に刺されることで感染します。

発症すると、発熱、寒気、頭痛、吐き気などの症状を伴い、場合によっては死に至ることもあります。

主な流行地

特に**アフリカ**や**中南米**で流行しています。

国際証明書はいつ提示する？

入国手続きや査証取得の際に求められる場合があります。流行地以外にも国際証明書を求められる国がありますので、厚生労働省のホームページや大使館でご確認ください。

「黄熱」の予防接種実施機関・詳細はこちら

黄熱の予防接種証明書は、1回の接種で生涯有効です



(黄熱に注意しましょう！)

よくある質問

Q1.どこで接種すればよいですか？

A1. 黄熱の予防接種は、国が指定した機関のみで実施しています。(※)
事前予約制で、**予約数には限りがある**ため、早めに予約しましょう。
特に年末年始、大型連休、夏休みの前などは混み合います。

Q2. いつ頃接種するのがよいでしょうか？

A2. 黄熱を含め、渡航先に応じて推奨される複数のワクチンを接種する際には、間隔をあけて複数回の接種が必要な場合もあるなど、準備には**数か月を要する場合もあります**。そのため、余裕を持って、計画的に接種を行うことが大切です。

※ 黄熱予防接種は有料です。料金は接種機関により異なります。

渡航する地域や渡航先での活動内容によっては、黄熱以外にも、A型肝炎、B型肝炎、破傷風、狂犬病等の予防接種もご検討ください。

